

## 会 議 録

会議名 (付属機関等名)		平成30年度 第1回 川西市都市計画道路網見直し専門委員会	
事務局(担当課)		都市政策部 都市政策課	
開催日時		平成30年12月14日(金)午後2時~午後4時30分	
開催場所		川西市役所 503会議室	
出席者	委員	飯田委員、井ノ口委員、吉田委員	
	その他	なし	
	事務局	都市政策部：松浦部長、篠崎副部長、 都市政策課：堀内課長、足立副主幹、阪本副主幹	
傍聴の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数 0人
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第		議 題 (1) 専門委員会について (2) タイムスケジュールについて	
会議結果		審議経過のとおり	

## 審 議 経 過

司 会	<p>只今から平成30年度第1回川西市都市計画道路網見直し専門委員会を開催させていただきます。</p> <p>なお、本委員会の設置及び委員は、平成30年11月19日に開催された川西市都市計画審議会の承認を得て本日開催しておりますことをご報告いたします。</p> <p>改めまして、本委員会の委員に就任して頂く先生のご紹介をさせていただきます。</p> <p>大阪大学大学院工学研究科准教授で、交通工学・交通安全がご専門の飯田委員でございます。</p> <p>関西大学環境都市工学部准教授で交通計画・交通行動分析がご専門の井ノ口委員でございます。</p> <p>大阪市立大学工学研究科准教授で土木計画学・交通工学がご専門の吉田委員でございます。</p> <p>続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p>都市政策部長の松浦でございます。</p> <p>都市政策部都市政策課長の堀内でございます。</p> <p>都市政策部都市政策課副主幹の足立でございます。</p> <p>同じく、副主幹の阪本でございます。</p> <p>私、本日の司会進行をいたします、都市政策部副部長の篠崎でございます。よろしくお願いいいたします。</p> <p>それでは、本委員会の開催にあたりまして、都市政策部長の松浦よりご挨拶申し上げます。</p>
部 長	<p>本日は年末のお忙しい時期にお集まりいただきまして、まことにありがとうございます。またお寒い中、現地視察、お疲れさまでございました。担当の方から色々とお話はさせていただいていると思いますが、川西市におきましては平成22年度に都市計画道路網の見直しを一度させていただいております。ただ当時は、本市北側を通ります新名神高速道路の工事着工にこれから取り掛かるという状況でございました。また、市内中央部の23haのキセラ川西の土地区画整理事業は都市計画決定をしようとしている状況で、見直しといっても大きな見直しはできていない状況でございました。それから他市と同様、都市計画決定をした後30～50年末整備の道路がある中で、今回、一定の大きな事業の目途がたったということで、交通量につきましても落ち着いてきたかと思われそうです中で、大きく見直しをかけていきたいというように思っております。</p> <p>この専門委員会は1年間ということで、タイトなスケジュールにはなるとは思いますが、ご指導の程、よろしくお願いいいたします。</p>

司 会	<p>続きまして、専門委員の辞令交付をさせていただきます。</p> <p>辞令交付</p>
司 会	<p>なお、本委員会の会長職でございますが、委員の就任の依頼時に説明しておりましたとおり、飯田委員にお願いしたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。それでは、就任の挨拶を飯田会長よりお願いいたします。</p>
会 長	<p>飯田でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>先程、松浦部長からお話がありましたように、他市においても都市計画道路の見直しが行われておりますが、当然地域ごとの特徴がありますので、本市の計画と地域の実情を踏まえて、できるだけ都市計画審議会に対して良い答申ができるように審議を重ねていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
司 会	<p>ありがとうございました。それでは、これより議事進行につきましては、飯田会長にお願いしたいと存じますので、よろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>それでは、次第に沿って進めてまいります。</p> <p>議題（１）専門委員会について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>事務局 説明</p>
会 長	<p>次の議題（２）タイムスケジュールの説明をいただいて、一括で議論、審議させていただきたいと思っております。よろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>事務局 説明</p>
会 長	<p>ありがとうございました。それでは、ご意見、ご質問等がありましたらお願いします。</p>
委 員	<p>今回、都市計画道路の整備状況についてと、現場見学をさせていただいて、地域の開発状況ですとか整備進捗状況を確認させていただいたのですが、基本的な情報についてこれから少しずつ資料整理していただけたらと思っております。このガイドラインの流れで、例えばステップ２ - １において防災機能や市街地形成機能等と書かれておりますが、この辺りを考えるにあたっては地区と関連してきまして、例えば消防署や病院等がどの辺りにあるのかとか、そういった情報が入ったものを作成していただければその道路の持っている役割がもう少し具体的に分かってくると思っております。その辺り、</p>

	<p>ぜひよろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>最終的に都市計画審議会の方に返すとしても、パブリックコメントをするにしても、そういった現状への診断カルテは分かりやすい方が良いと思います。</p>
委 員	<p>現状の周辺道路の交通量調査はされる予定ですか。</p>
事務局	<p>平成31年5月に交通量の調査をいたしまして、推計の方も順次していく予定でございます。推計は業者発注をしますので、平成31年7月くらい以降に、順次出てくるかと考えております。</p>
会 長	<p>このスケジュールは非常にきれいな形なのですが、あまり他市の話をするのはどうかと思いますが、基本的に他市でもこのような形になります。しかし、先程言われていたステップ2-1の機能面を丁寧にするのは当然なのですが、もうあれだけ住戸が建ってしまっている現実を踏まえてどうするのかということになりまして、ステップ2-2の機能代替を十分に検討することが多いかと、個人的にこれまでかかわってきたところでは思います。都市計画決定があっても、実際には工事をしたら遺跡が出たとかで工事ができなくなる等、色々な事情で事業ができなくなり、結局、都市計画事業ではなくて道路事業で代替路が作られて、代替路でまかなえるからこの都市計画道路は必要ないということがあります。そうしますと道路網の形は若干変更しますが、機能としては満たされているので、未整備区間については早くリリースしようということで、リリースできるところはリリースして行って、残ったところをどうするのだという、結構濃淡がついた進め方をするところが多いです。本市においても、地域の実情や代替路の状況により少し濃淡分けしながら進めていくことを、事務局でも全体の流れを見ながら考えていただきたいと思います。もう、考えはあるのだろうとは思いますが。</p>
事務局	<p>おっしゃられる通りで、次の委員会の中では、地域づくりの方向性ということで、道路部局とも協議をしながら、一定地域の求めているものが、都市計画道路なのか現状道路の拡幅なのか、その辺りの話を聞きながら、市としてのまちづくりの方向性を見出していきたいと考えておりますし、また、その中で、濃淡が出てくるのかと考えております。</p>
事務局	<p>また、都市機能というものを我々はこのように考えておりますということをご提示させていただいて、もう少しここは見てくださいというところがございましたら、再度また次の回にということで、繰り延べするのか、再調査するのか、というようなこともさせていただこうと思っております。</p>

委員	<p>この地図の中で確認させていただくと、そんなにたくさん選択肢がある訳ではないので、未整備区間がもう少しという道路はやってしまわないといけないし、その一方で具体的にはなりますが、多田清和台線は難しそうだというのは何となく分かるので、配分の結果はもちろん大切なのですが、その時に時間があるのとなないので、何がどう変わるかというところは、きちんとアドバイスすると分かってくるとは思うのですが、いずれにしても道路とまちとの関係性を踏まえた上で、地域の実情というのがどこまで検討に値するのかがということが一番重要なポイントだと思いますので、団地がどこにあってどのくらいの人が住んでいるのかが分かるとおおよそ検討はつくと思いますので、その判断資料の方はできるだけ早めに準備をお願いします。</p>
事務局	<p>はい。分かりました。</p>
会長	<p>機能代替においてある程度の濃淡がつくと、存続なのか見直しなのか、あるいは保留なのか、その三択については地域実情と今後のプランとの関係で、期限の中で判断をせざるを得ないのですけれどもね。最終、配分の結果が最後にきて、それを以って最終判断ということになります。おそらく、その手前の段階の地域の実情のところ、数では割り切れない難しさのところが出てしまっていれば、その配分の結果を待つ前に、とりあえずこの時間軸の中では結論は出しにくいということも、手前で見えるかもしれません。</p> <p>すいません、道路名が分からないのですが、新名神に向かってできたバイパスの道で、非常に幅員に広い道路名は何と言いますか。</p>
事務局	<p>県道の川西篠山線です。川西の道路交通は川西能勢口が中心となって、川西篠山線と東側の173号線の2本で機能しています。</p>
会長	<p>この辺りに住んでいる人が、この2本の道路で南北の移動が担保できるのであれば、機能代替と地域実情、あとは今後の本市のプランを全て合わせた形で、議論・検討を進めていくことになるのではないかと思います。今のようなお話も踏まえまして、見直しの流れについて概ねは良いのですが、もう少し作業を進めていく段階で、山場は第3回、第4回辺りになってくると思います。まず先に2-2でさばいて、2-1をやるという方法も実際にはあろうかと思います。この辺りが非常に難しいですが、そこは資料をそろえながら、事務局の方で詳細な進行についてご検討いただければと思います。</p>
事務局	<p>分かりました。</p>
会長	<p>他、何かありますでしょうか。 まだ、始まったばかりですので、いきなりコメントというのは難しいとは思いますが</p>

	<p>が、とりあえず今日話したことを踏まえて、次回、前回の見直しの結果も踏まえて、現状がどうなのかということも分かるような資料をご準備していただければと思います。その際は今日交わされたように議論も踏まえて、我々の方に早めに眺望をお出しただけるとありがたいと思います。</p>
事務局	<p>分かりました。</p>
会 長	<p>両委員からご意見をいただきましたので、本日の議論は終了させていただきます。それでは、委員会の進行について事務局へ戻したいと思います。</p>
司 会	<p>それでは、事務局より最後にご報告がございます。</p>
事務局	<p>第1回専門委員会ありがとうございました。 先ほどのタイムスケジュールでお示した次回の専門委員会でございますが、平成31年3月中旬を予定したいと考えており、それまでに資料の方も準備したいと思います。詳細な日程につきましては後日、メールにて調整させていただきますが、3月中旬でご都合が悪い日がございましたら、教えて頂けますでしょうか。</p>
会 長	<p>3月は役所の会議が多いので、議会等の期間をさけて、事務局側に余裕のある時期にさせていただくのがよくある形ですので、それで日程調整をお願いいたします。</p>
事務局	<p>詳細につきましては、またメールで調整させていただきます。 ありがとうございました。</p>
司 会	<p>では、これもちまして平成30年度第1回川西市都市計画道路網見直し専門委員会を閉会させていただきます。 皆様どうもありがとうございました。</p>